

算 数		東 書（東京書籍株式会社）
総 評		導入場面で児童の生活体験に基づいた題材を扱ったり、吹き出しによる問いかけやアドバイスをしたりして、主体的・対話的で深い学びの実現に配慮されている。 見通しをもって学習を進め、視点を明確にして話し合えるよう配慮されている。 学習したことを日常生活の中で活用したり、単元を通して育った数学的な見方、考え方を振り返り深めたりする学習活動が単元末に設定されている。 数学的活動をわかりやすく可視化したページが各学年にあるが、学年によって巻頭にあったり、その他の場所にあたりして統一されていない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、本時の学習とまとめの間に考える手がかりとして吹き出しが多用されている。③ ○ 見通しをもって学習を進め、視点を明確にして話し合えるよう配慮されている。③
	2 内容の取扱い	○ 単元の導入では、生活の中にある算数を取り上げたり、既習の内容を振り返ったりして、児童が対話の中で学習課題を明確化する学習活動が用意されている。① ○ 単元の終末では、算数を生活に活かす学習活動（「いかしてみよう」）や単元を通して育った数学的な見方・考え方を振り返る学習（「つないでいこう算数の目」）が用意されている。①③
	3 外的要素	○ 幼小の円滑な接続のために、1年生の5月中旬までの学習内容をA4判の分冊にしている。そのため、教科書にブロックを置いたり、直接教科書に書き込んだりして学習を進めることができる。①
	4 構成・配列	○ 高学年にはプログラミングを学習する活動が用意され、教科等横断的な指導も意識されている。① ○ 目次には関連する内容として、前の学年だけではなく、後の学年とのつながりも明記されている。②
	5 資料・その他	○ デジタルコンテンツが豊富に用意されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 学年が上がるにつれて、既習の振り返りを単元の導入に位置付ける割合が多くなる。日常の事象から算数を見つけるといふ、数学的な見方・考え方を育てるには指導の際に配慮が必要な構成になっている。③ ○ 図形の作図や数量の関係を表に記入するには、紙幅が限られており、別紙を用意して学習に取り組まなければいけない場面が想定される。⑤ ○ 学年が上がるにつれて、具体的な操作活動が減り、念頭操作だけで学習が進んでいく傾向が見られる。⑦ ○ 数学的活動をわかりやすく可視化したページ（「今日の深い学び」）の位置が学年によって巻頭にあたり、その他の場所にあたりして統一されていない。⑥
	3 外的要素	○ 児童の思考を助けるために、吹き出しが多用されている。そのため、紙面を占める文字の割合が増え、必然的に資料は小さくなり、読み取りづらい資料もある。②③
	4 構成・配列	○ 特になし
	5 資料・その他	○ 特になし

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第1地区）

算 数		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		巻頭に、教科書の使い方、学習の流れとともに、どんなときに話し合いをすれば効果的かが紹介されており、主体的に話し合いながら学べるよう配慮されている。 1 時間の流れがわかるように、要所に「問題をつかもう」「自分で考えよう」などの記述があり、「学び合おう」の場面では、絵や写真や言葉を用いて、話し合いの様子が詳しく紹介されていて、分かりやすい。 日常生活から学習の導入場面を構成しているが、子どもたちが実感の持てない導入になっている部分もある。 全学年が上下巻に分かれておらず、1冊が重い。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 巻頭に、どんなときに話し合いをすれば効果的かが紹介されていて、主体的に話し合いながら学べるように配慮されている。③ ○ 「学びあおう」の場面では、図や言葉で説明している絵や写真などを用いて、話し合いの様子が詳しく紹介されており、分かりやすい。③
	2 内容の取扱い	○ 要所に、「問題をつかもう、自分で考えよう、学び合おう、まとめよう」という記述があり、その学習の1時間の流れが分かるように配慮されている。① ○ 単元のはじめの「あたらしい学習がはじまるよ」のページでは、新しい学習の見通しがもてるよう配慮されていると同時に、日常的な場面から算数の問題に取り組むことができるよう配慮されている。③⑦ ○ 各学年の最初のページに教科書の使い方、1時間の学習の流れ、ノートを取り方などが見開き1ページで詳しく紹介されていて、見通しをもって学習に取り組むことができるよう配慮されている。① ○ 単元内のそれぞれの時間の学習のめあてが明記されている。④
	3 外的要素	○ 登場人物に世界の国々の子どもが登場している。④ ○ 単元名がいつでも右上に表示されていて分かりやすい。③
	4 構成・配列	○ 全学年にプログラミングに関連するページが設けられていて教科等横断的な指導が行えるよう配慮されている。①
	5 資料・その他	○ 巻末に前学年のまとめのページがあり、これまでの学習を簡単に振り返ることができる。① ○ デジタルコンテンツが当該学年だけでなく、前学年の問題も参照できるようになっている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 日常から学習の導入を行っているが、子どもたちが実感の持てない導入になっている部分もある。③
	3 外的要素	○ 全学年が上下巻に分かれておらず、1冊が重い。②
	4 構成・配列	○ 特になし
	5 資料・その他	○ 特になし

算 数		学図（学校図書株式会社）
総 評		主体的な学び（問題を見つける・見通しをもつ）、対話的な学び（他者との協働、他者の意見の尊重）、深い学び（発展させ 統合する）というように、問題解決学習の学習段階と関連づけて、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて配慮されている。 「深めよう（生活にいかす）」という学習活動があり、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養うように工夫されている。 判型が大きく、持ち運びなど児童が扱う際に配慮が必要とされる。 折り込みページが多く、児童が扱うには、やや配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的な学び（自ら問題を見つけ、見通しをもつ）・対話的な学び（他者との協働、他者の意見の尊重）・深い学び（発展させ、統合する）というように、主体的・対話的で深い学びが問題解決学習の学習指導段階と関連付けられ、学習を進めていけるよう工夫されている。③
	2 内容の取扱い	○ 算数を学習する中で働かせたい数学的な見方・考え方を明確化するために、「そろえてみると…」「きまりはあるのかな」「同じようにできないかな」など、それぞれの見方・考え方にキャラクターをあてはめ、児童が楽しみながら見方・考え方を身につけられるよう工夫されている。① ○ 「４マス関係表」を取り上げ、数直線との関連の中で問題文からスムーズに立式できるよう工夫されている。⑤ ○ 算数を生活に活かす学習活動「深めよう（生活にいかす）」が用意されている。③
	3 外的要素	○ 判型が大きく、教科書を使った図形の作図や数量の関係を表にまとめる学習には適している。そして、折り込んでいるページが多く、広げれば資料を大きく見たり使ったりする学習には適している。① ○ 色だけではなく模様も変えられたグラフを要所に配し、色に頼らずに学習が進められるように配慮されている。④ ○ 「赤色のチューリップ」や「黄色のクレヨン」など、問題や図に出てくる色については、写真や図の中にも色を文字で表し（２年生、６年生など）、色に頼らずに学習が進められるように配慮されている。④
	4 構成・配列	○ 全学年にプログラミングを学習する活動が用意されている。① ○ 既習の学習を振り返り、その類似性や共通点に気づき学習を統合的に見る学習活動（「ふりかえろうつなげよう」）が用意されている。②
	5 資料・その他	○ 身のまわりにある算数を見つけるページ（「みんなの町の算数」）が用意され、算数・数学が生活に役立つ場面に出会ったり、算数・数学の美しさに触れたりできるようになっている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 単元の導入での日常の事象を想起させる漫画は、児童が対話によって学習課題を明確にするため、指導する際に配慮が必要なものもある。③
	3 外的要素	○ 判型が大きく、持ち運びなど児童が扱う際に配慮が必要とされる。① ○ 折り込んでいるページも多く、児童が扱うには、やや配慮を要する。① ○ ページによって文字や数字のポイントが異なり読みにくい印象を受ける。②
	4 構成・配列	○ 特になし
	5 資料・その他	○ 特になし

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第1地区）

算 数	教出（教育出版株式会社）	
総 評	単元末に、日常生活に即した問題を取り上げた「学んだことを使おう」を設け、児童の発達段階に即して、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されている。 単元の導入では身近な題材から算数の問題を発見し、目的意識を持って数学的活動に取り組めるように工夫されている。 巻頭で学習の進め方を説明しているが、授業時間の内容や時数の扱いについて、指導する際、配慮を要する。 レイアウトの関係で読みにくいページもある。	
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 児童の発達段階に即して、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するために「学んだことを使おう」が設けられている。④
	2 内容の取扱い	○ 単元の導入では身近な題材を取り上げ、目的意識を持って数学的活動に取り組めるように工夫されている。① ○ 「算数のミカタ」を巻末に掲載することで、今までの学習との関連がわかりやすく表されている。① ○ 教科書の吹き出しが、問題解決の際に児童の思考の助けとなる。④ ○ 活用問題の場面で、日常生活に即した問題場面が多く取り上げられており、学んだことを日常に活かす工夫が見られる。⑦
	3 外的要素	○ 折り込みを使ったページ構成の工夫が見られ、教科書に書き込んで行う学習に適している。①
	4 構成・配列	○ 学びの手引きが巻末に掲載され、既習事項が詳しく書いてあり、振り返りがいつでも行えるよう工夫されている。②
	5 資料・その他	○ デジタルコンテンツがあり、学習の参考になる情報を閲覧ができ、必要に応じて家庭学習などで活用できる。① ○ ページ下部にコラムとして身の回りの算数が掲載されており、算数を日常に広げる工夫が見られる。発展的な内容も掲載され、中学校にもつながる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 挿絵の中には、指導する際に配慮を要するものがある。⑤
	2 内容の取扱い	○ 巻頭の「はじめの一步」で学習の進め方を説明しているが、この時間の内容や時数の扱いには指導する際、配慮を要する。④
	3 外的要素	○ 5年生が合冊になっており、やや分厚く重くなっている。①
	4 構成・配列	○ プログラミング教育に関連する題材が5年生で取り上げられているが全体的に量が少ない。① ○ レイアウトの関係で読みにくいページもある。②
	5 資料・その他	○ 特になし

算 数		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		一つの問題に対して、多様な考え方を提示し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて配慮されている。 単元のはじめのページでは、日常的な場面から算数の問題に取り組むことができるよう配慮されている。 単元の終わりの「学びのまとめ」では、学習内容を振り返り、できるようになったことや、もっとやってみたいことについて考えることができるよう工夫されている。 単元の終わりに基本的な問題に取り組むページが多く、発展的な問題に取り組むページが少ない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 一つの問題に対して、いろいろな考え方があるということを登場人物の吹き出しのセリフにより紹介するなど工夫されている。③④ ○ 題材が関西に関連したものが多く取り扱われている。②
	2 内容の取扱い	○ 単元のはじめの「じゅんぴ」のページでは、日常的な場面から算数の問題に取り組むことができるよう配慮されている。③⑦ ○ 単元の終わりに「振り返ろう」というページを設け、分かったことやできるようになったこと、もっとやってみたいことについて考えることができるよう工夫されている。⑥ ○ 教科書の最初のページに教科書の使い方、1時間の学習の流れ、ノートを取り方などが見開きで紹介されていて、見通しをもって学習に取り組むことができるよう配慮されている。① ○ 単元内のそれぞれの時間の学習のめあてが明記されている。④
	3 外的要素	○ 2年生から4年生までは上下巻に分けられていて持ち運びが軽くすむ。① ○ 絵や写真が大きく見やすく使われている。③
	4 構成・配列	○ 単元の終わりには「学びのまとめ」というページを設け学習の内容や過程を振り返ることができるよう配慮されている。②
	5 資料・その他	○ 巻末に「算数資料集」というページを設け、自分の考えを分かりやすく説明する話型や、関係図、数直線のかき方など、算数の学習でよく使われる考え方が用意されている。① ○ 巻末の付録が充実している。① ○ QRコードを読み取るページがあり、読み取ると学習の参考になる情報を閲覧でき、必要に応じて家庭学習等で活用できる。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 複合図形の面積を求めるページでは、実際の長さを測って計算するようになっているが、長さに誤差がでる恐れがある。①
	3 外的要素	○ 1ページの中に内容が詰め込まれているところもある。② ○ 5年生が合冊になっているため、やや分厚く、重い。①
	4 構成・配列	○ 単元の終わりに基本的な問題に取り組むページが多く、発展的な問題に取り組むページが少ない。① ○ 折り込んであるページが多く、児童が扱うには、やや配慮を要する。① ○ プログラミングに関連する内容が書かれているが、見出しとして書かれていないので意識しづらい。①
	5 資料・その他	○ 特になし

算 数		日 文（日本文教出版株式会社）
総 評		「自分で みんなで」では、児童が考え、話し合い、解決を導き出すまでの展開が表記されており、思考力、表現力を働かせる場面を具体的に示し、学習の見通しをもたせることで、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するように配慮されている。 「学び方ガイド」では問題解決的な学習過程を示し、裏面に算数科の学習で使いたい言葉や考え方が掲載され、児童の思考力、判断力、表現力を育成できるように工夫されている。 学年によって挿絵の画風が変わり、指導する際に配慮を要する学年もある。 巻末に設定している前学年までの既習事項の振り返りが2ページとやや少ない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「自分でみんなで」により、思考力、表現力を働かせる場面を具体的に示し、学習の見通しをもたせることで、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するように配慮されている。③
	2 内容の取扱い	○ 「学び方ガイド」という学び方を参照できるシートがあることで、シートを参考に各学習場面の学びを進めていくことができる。また、裏面には算数科の学習で使いたい言葉や考え方が掲載され、児童の思考力、判断力、表現力を育成できるように工夫されている。⑤
	3 外的要素	○ 文章が文節で改行されているので読みやすく、児童が理解しやすくなるように工夫されている。②
	4 構成・配列	○ プログラミング的思考につながる題材が全学年に取り上げられ、教科等横断的に指導ができるよう構成されている。① ○ 巻末に「算数マイトライ」という応用・発展問題が準備されており、児童一人ひとりの実態に応じて取り組むことができる。数学的な面白みのある問題もあり、学習したことをもとに論理的思考力の育成が図れる。②
	5 資料・その他	○ デジタルコンテンツがあり、学習の参考になる情報を閲覧ができ、必要に応じて家庭学習などで活用できる。① ○ 児童にとって身近な問題場面や資料を扱い、学習意欲を引き出すような工夫がされている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ ページ構成により、課題とまとめが見開きになっているところがあるため、論理的思考力・判断力、豊かな表現力の育成するために指導者の配慮が必要。④
	2 内容の取扱い	○ 特になし
	3 外的要素	○ 学年によって挿絵のタッチが変わり、少し見にくい学年もある。また、人物の写真が正面を向いているカットが続くと、目線が気になる。③
	4 構成・配列	○ 巻末の前学年までの既習事項の振り返りが2ページしかなく、内容が詰め込みになっている。②
	5 資料・その他	○ 特になし